

馬と人の結びつきを考える会 設立記念大会 in 信州 2018

信州から発信!

働く馬と



人が
つがひ
がたり

2018年10月26日(金)、27日(土)

松本大学および近隣圃場にて開催



信州各地から

いろんな馬がやってくるよ!

圃場外からの見学は無料です

大会プログラムタイムテーブル

10/26 (金)

9:00～ **新村地区の歴史と**
12:00 **福祉施設を訪ねる引き馬パレード**

松本大学野球場と総合グラウンドの間にある田んぼから出発して、馬といっしょに福祉施設を訪ねます。
亀田屋酒店では新村の歴史についてのお話を聞きながらタイムトラベルを楽しもう!

13:00～ **馬耕に関する講義と実技研修**

16:00 [定員30人/参加費5,000円] ※事前申し込みが必要です。

■畜力犁と犁耕について(講義の後、実技)

(スタートは6号館643教室にお集まりください)

講師:西尾和実氏(元松山株式会社代表取締役専務)

■馬耕の実習

■講師プロフィール 西尾和実 (にしお・かずみ)

牛馬耕の全盛期だった昭和23年に松山犁製作所(昭和43年、松山株式会社に改称)に入所。当時主流となってきた二段耕犁の開発や畑用犁などの「差動へら」の発明考案、バケンC・E、単用犁25・29・33号、北海道向けの犁「北斗1・2・3号」の開発に関わる。また犁の普及活動として全国の代理店・農協職員・経済連の専任職員を対象に犁に関する一般理論・松山犁の特徴など講義とともに実演指導にあたった。農業が機械化へ移行するとともにティラー用犁、乗用トラクタ用ロータリー、ドライブハローなどの開発、コンニャク玉・玉ねぎ・ジャガイモ等の収穫機の開発研究に関わりNIPLO作業機の市場拡大に貢献した。

17:00～ **交流会 実習参加及び一般参加者**

[定員80人/参加費3,000円] ※事前申し込みが必要です

場所:松本大学カフェテリア(3号館4階)



10/27 (土)

9:00～ **ラウンドテーブル**

11:00 [定員80人/参加費無料]

- ・法令、安全、動物福祉、衛生について
- ・関係する馬の品種およびその特徴
- ・馬を軸とした農業・教育・福祉連携による地域づくり

話題提供をしながら、自由に意見交換する場です。お気軽にご参加ください。

10:00～
12:00



ふれあい・餌やり体験(無料)

開田高原から
木曾馬がやって来る!

長野県 木保29第39-06001265号(展示)
動物取扱責任者:木曾馬乗馬センター 中川 剛

11:20～ **映画上映**

12:40 『里馬の森から- 森を活かす古くて新しい技術・馬搬- 』 [定員80人/観覧無料]

◆上映前トーク:中川 剛氏(木曾馬の里・乗馬センター)



50年ほど前はまでは、人と馬が共に1つ屋根の下で暮らし生きていた。今、機械に頼らない、山や自然を壊さない生き方が注目されている中、わずかに残る昔ながらの馬との暮らしや文化を1年に渡り記録した作品。

(日本/2016/55min) プロデューサー・監督:尾立 愛子 作品提供:グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会



13:00～ **基調講演およびディスカッション**

16:00 [定員150人/参加費無料]

- ・大会長挨拶 — 等々力 賢治氏(松本大学副学長)
- ・趣旨説明 — 中島弘毅氏(馬と人の結びつきを考える会会長)

講演1 **松本平の馬耕のはじまりと松山犁**

講師:田中壽子氏((公財)松山記念館学芸員)

講演2 **馬と共に生きられる社会となるために**

～ホースセラピーと農福連携から考える～

講師:川嶋舟氏(東京農業大学農学部准教授・獣医師)

会場とのやりとり:コーディネーター(安曇野市豊科郷土博物館 松田貴子氏)

■講師プロフィール

田中壽子 (たなか・としこ)

松山犁などの耕運道具をはじめ、土を耕す歴史についての研究を重ねている。信州での犁の普及、犁材料の調達、明治期の長野県における農業施策について調査研究を行ってきた。

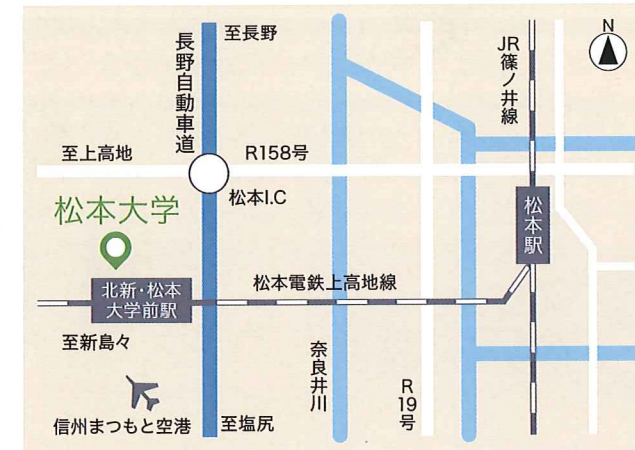
川嶋舟 (かわしま・しゅう)

(東京農業大学農学部 准教授 デザイン農学科 生活デザイン農学研究室 博士(獣医学)・獣医師) ■社会で生きにくさを感じる人に対して、社会に関わるきっかけを作り、生活の質の向上と社会で自立できるようになることを目指す動物介在療法のプログラムの開発、実践、教育研究に取り組む。さらに、動物と関わることで社会とつながるきっかけを得られた方が、継続して社会と関わり生き続けることのできる場所を創るための教育や就労への支援や農福連携を中心とした新たな就労モデルの開発、地域づくりまで取り組んでいる。

大会会場のご案内

松本大学 (北新・松本大学前駅から徒歩2分)

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1



「野外実習・ふれあい体験会場」

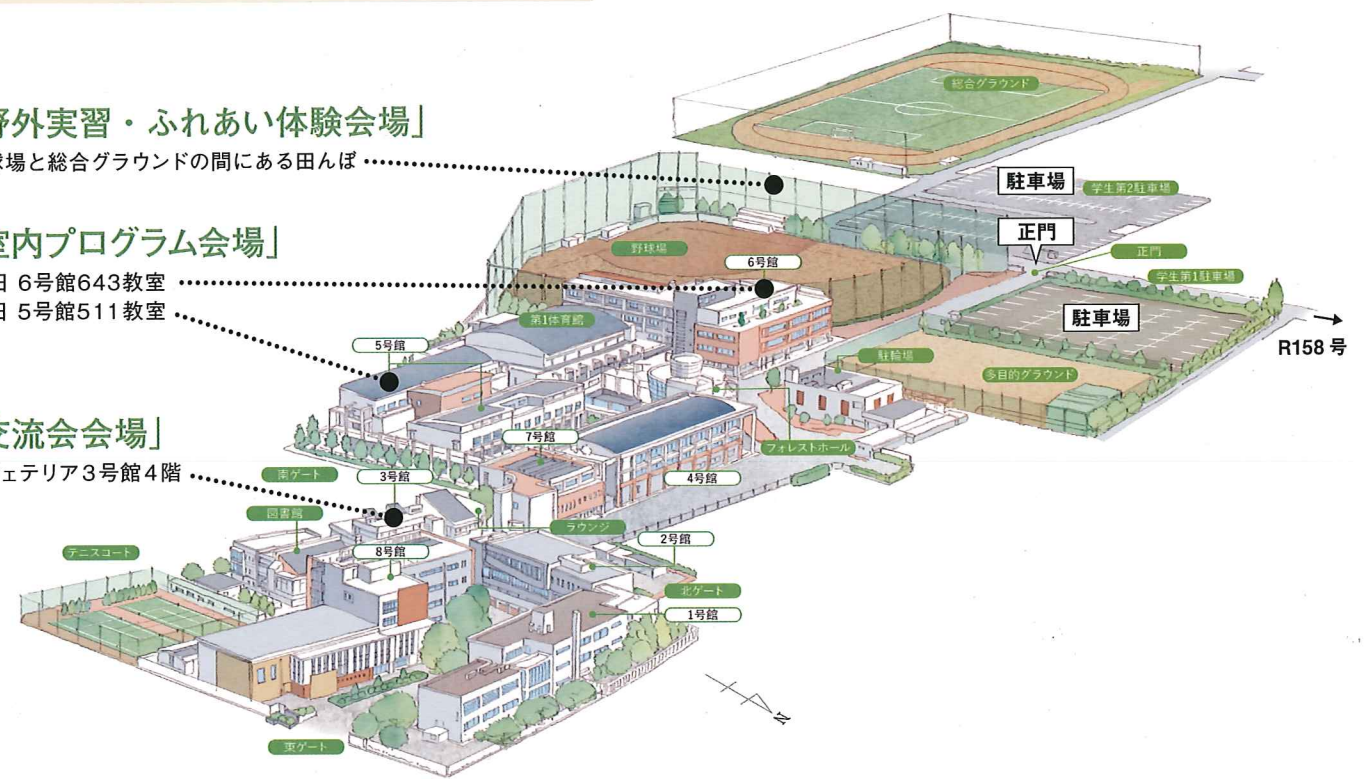
野球場と総合グラウンドの間にある田んぼ

「室内プログラム会場」

26日 6号館643教室
27日 5号館511教室

「交流会会場」

カフェテリア3号館4階



お申し込み・お問い合わせ お申し込み締め切り 10月20日(土)

馬と人の結びつきを考える会設立記念大会実行委員会

<https://www.facebook.com/umatohito.musubi/>

※申込書をダウンロードの上、メールまたはFAXでお送りください

インスタグラム <https://www.instagram.com/umatohito.shinshu/>

Eメール umatohito.shinshu@gmail.com

事務局

松本大学 人間健康学部 スポーツ健康学科 中島弘毅研究室

住所:〒390-1295 長野県松本市新村2095-1

TEL:0263-48-7342/FAX:0263-48-7290(松本大学代表)

携帯:080-1133-0345

主催:馬と人の結びつきを考える会
設立記念大会実行委員会

後援:長野県松本地域振興局 松本市 松本市教育委員会 安曇野市 安曇野市教育委員会
(社福)中信社会福祉協会 新村公民館 JA松本ハイランド新村支所 松本大学 一般社団法人馬搬振興会
(公社)全国乗馬倶楽部振興協会 日本中央競馬会 長野県畜産会 木曾馬保存会

協賛:(株)亀田屋酒店(有)ミヤサカ印刷 楽蔵びあの ファーストサウンド安曇野 山崎正樹(組曲「信州」楽曲提供) 松山(株)

協力:信州ウマの会 第2コムハウス・ゆい 山望苑 あずみ愛馬会 うまや七福 おはぎ企画 (株)柳沢林業
木曾馬の里 (一財)C.W.ニコル・アフアの森財団 アルプスあづみの公園管理センター



◆本イベントは(公社)全国乗馬倶楽部振興協会による「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とする「馬術の裾野拡充」及び「引退競走馬のセカンドキャリア形成等に向けた取組み支援」事業—平成30年度多様な利活用等の取組みを支援し、発展させるための事業—」の助成金を受けて実施しています。

◆イベント会場および駐車場、周辺道路における事故・盗難・破損等のトラブルにつきましては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◆当日スタッフがイベントの様子を写真・動画撮影させていただき、イベント報告や今後のイベント告知などに使用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。